

外部サプライヤー管理 義務

データプライバシー

管理対象	管理内容	管理説明
説明責任	<p>サプライヤーは、個人情報を損失または不正使用、権限のないアクセス、漏洩、改変および破損から保護するために有用な、明確な体制と経営者の監視を備えた個人情報管理フレームワークを運用および維持していることを証明できなければなりません。</p> <p>サプライヤーは、以下の通りにするものとします：</p> <ul style="list-style-type: none">i. Barclays が連絡を取ることのできるプライバシー保護責任者または類似の役職者を必ず設けること。ii. Barclays の個人情報の取り扱いを管理する有効な手段を講じていることを証明する適切なポリシーおよびその他の証拠書類を保管し、Barclays がそれを閲覧できるようにすること。iii. 個人情報保護の枠組みを定期的に見直していることを明示するiv. 合併、買収、その他の組織変更、所有権変更の対象となった場合には、Barclays に速やかに通知するv. Barclays の個人データの取扱いに関連して、特にその取扱いの記録の保管、プライバシーへの影響評価の完了、および個人	説明責任とは、組織がデータ保護およびプライバシー法を遵守していることを証明することを求めるプライバシーのデータ保護原則です。

	<p>の権利の行使に関連して、関連する法令遵守義務の順守を Barclays が支援する</p>	
<p>スタッフの意識向上、トレーニング、雇用契約</p>	<p>サプライヤーは、Barclays の個人データ/情報へアクセスする権利を有するすべての従業員、請負業者、およびその他の個人を対象とした、プライバシー意識向上のためのトレーニングを用意し参加を義務付けるものとします。</p> <p>サプライヤーは、以下を確実にするものとします：</p> <ul style="list-style-type: none"> i. Barclays の個人データに定期的アクセスできる関係者（フルタイム従業員かパートタイム従業員かを問わず、短期雇用者、請負業者、コンサルタントなどを含む）が、その役割に応じて適切に訓練されていること ii. Barclays の個人データにアクセスできるスタッフが、データプライバシー/情報セキュリティ要件を遵守するために法的拘束力のある合意を結んでいること 	<p>サプライヤーは、スタッフが信頼に値することを証明し、個人データの機密性を尊重するための措置を講じていることを示すことができる必要があります。</p>
管理対象	管理内容	管理説明
<p>Barclays のデータ収集および処理、ならびに Barclays の個人データの処理の変更</p>	<p>サプライヤーが Barclays の個人情報を取り扱う際は、以下の通りとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> i. 提供された個人情報が明示的に特定された目的のためにのみ扱われること ii. B の指示に従い、適用法、規則または規定および契約上の義務に適合する方法で扱うこと iii. Barclays が特別に同意した場合または法律で義務付けられている場合を除き、Barclays の個人データを契約の終了時または解除時に引き続き保有または取り扱うことはないようにすること 	<p>個人データの収集（該当する場合）を含むすべての処理は、公正かつ適法でなければなりません。</p>
<p>個人データへのアクセス</p>	<p>サプライヤーは、以下を確実にするものとします：</p> <ul style="list-style-type: none"> i. Barclays の個人データへのさらなるアクセス（実質的な処理を伴うリモートアクセスを含む）が適切に管理されていること ii. サービスの提供に必要なものに限定されていること iii. Barclays の記録が、合意された保管スケジュールに従ってのみ保管されていること <p>サプライヤーまたはその下請業者（またはサプライヤーから Barclays のデータの提供を受ける第三者）が、Barclays の個人データ又は機密情報</p>	<p>アクセスを規制することにより、データの機密性およびセキュリティが保たれます。</p>

	<p>を知る必要に応じてサプライヤーに提供することを許可する場合、物理的なものであれ仮想的なものであれ、他の第三者や在宅勤務の従業員によって遠隔でアクセス、共有または処理されるものであれ、サプライヤーはこれらの手配について Barclays に事前承認を求めるものとします。</p>	
セキュリティ	<p>サプライヤーは、偶発的または意図的な不正開示、不正使用、または損失から Barclays の個人データを維持し、保護しなければなりません。</p> <p>サプライヤーは、以下の通りにするものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> i. Barclays の個人データが関係する個人のプライバシーに影響を与える可能性のある、Barclays の個人データの偶発的または意図的な不正開示、不正使用、または損失が発見された場合、またはそうだとする合理的な疑いが生じた場合、直ちに Barclays に報告すること。報告には、インシデントの詳細、データが受けた影響、損失および侵害を軽減するために取られた措置を含めること。 ii. インシデントの後、Barclays と改善策について合意すること。 	<p>データセキュリティは、情報セキュリティリスクの評価および適切な管理が必要とされるデータ保護とプライバシーに関する法律で定められている基本的な原則です。</p>
管理対象	管理内容	管理説明
データ転送および裁判管轄	<p>サプライヤーは、Barclays が提供するのと同等のレベルで Barclays の個人データを保護するために、以下のことを行うものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> i. このようまたは類似の契約上の要件および義務が、Barclays の個人データを移転する可能性のある第三者の管理者および処理者に対して確実に伝達されるようにする。 ii. Barclays の個人情報を受領する下請業者または下請処理業者について、事前に Barclays に通知すること。 iii. サービスが提供されている、または提供される予定の管轄区域の変更、および Barclays またはその下請業者もしくはサブプロセッサが Barclays の個人データを処理する裁判管轄に変更がある場合は、事前に Barclays に通知すること。 iv. 何らかの変更があった場合、Barclays の元の管轄区域からの個人データの移転に適用される法律上又は規制上の要件が遵守されていることを確保すること（例えば、原管轄権が欧州連合の加盟国にある場合、第三国との間で個人データの移転が行われる場合、GDPR 第 5 章に定める条件に従わなければなりません）。 	<p>欧州およびその他の地域の個人情報保護法の中には、個人データの転送に関する規定が含まれているものもあります。</p>

<p>下請け業者のデューデリジェンス</p>	<p>サプライヤーは、</p> <ul style="list-style-type: none"> i. 自らが選定した下請業者の行動に責任を負い、それに従って適切なデューデリジェンス調査を実施しなければなりません。これによって、データの信頼性と、データのセキュリティ維持のために依存する管理、物理的および技術的コントロールの妥当性が確保されます。 ii. サービスの提供に関わるすべての下請け業者またはサブプロセッサーについて、およびサービスの提供中にこれらの業者に変更があった場合には、その旨を Barclays に通知します。 iii. Barclays の個人データについて、それが当初提供された目的と矛盾する方法でそれらの下請業者がさらに処理することがないようにします。 	<p>Barclays はサプライヤーと連携します。 サプライヤーは、自身が委託する下請業者の行動に責任を負うものとします。</p>
------------------------	--	--